



お台場学園だより

令和元年度学校関係者評価特別号
港区立小中一貫教育校お台場学園
〒135-0091 港区台場 1-1-5
小学校 03-5500-2572
中学校 03-5500-2575

令和元年度学校関係者評価について

校長 熊木 崇

12月には、標記のアンケートにご協力いただきありがとうございました。その結果について今回の学園だよりでお知らせします。

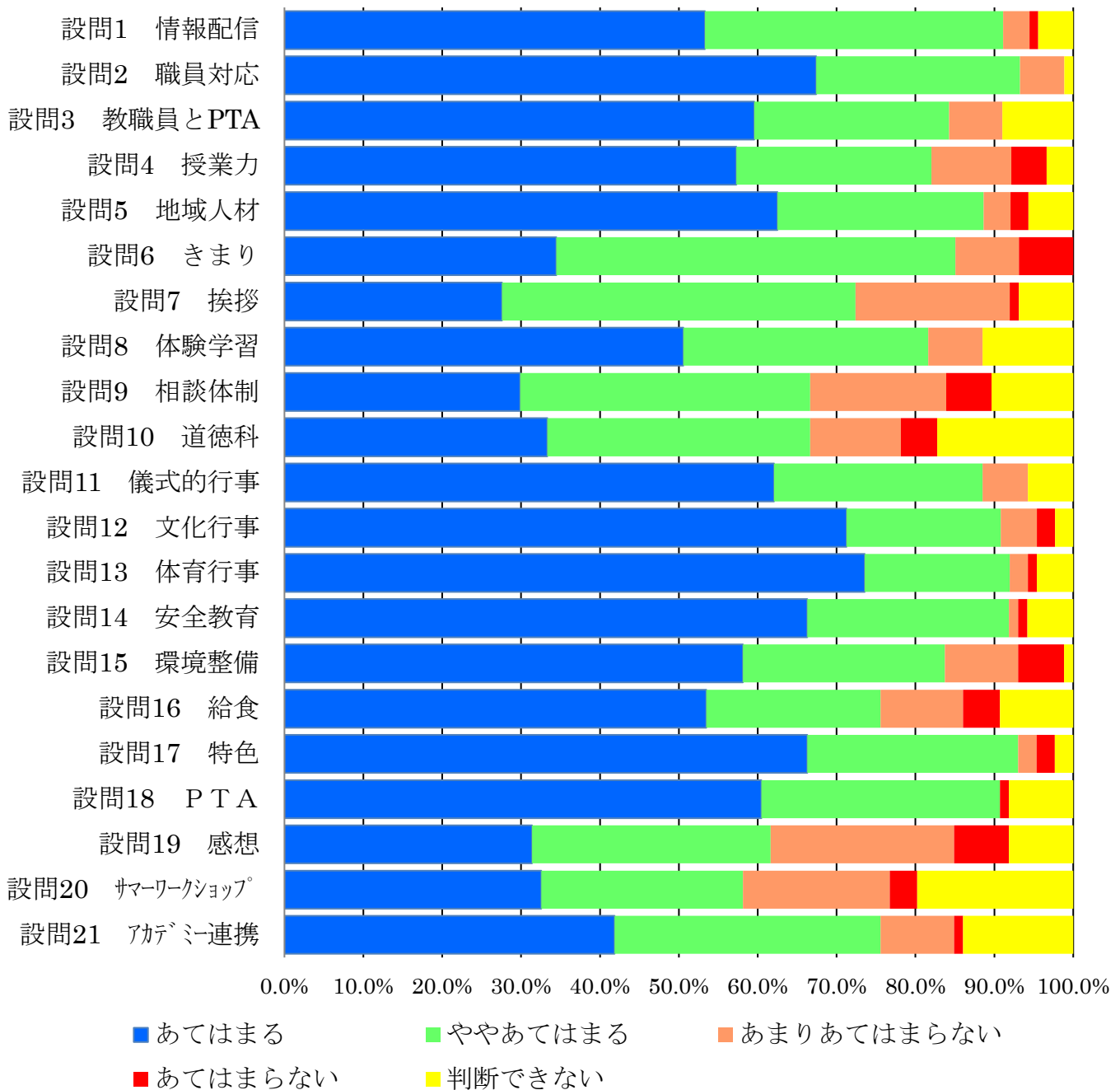
【質問一覧】

学校運営	1	学校は各種便り、ホームページなどで学校の情報（学校経営・学年経営・学校行事）をよく配信している。
	2	電話をかけたときや学校を訪問した際の教職員の対応が丁寧である。
	3	教職員は、PTA や地域の活動に積極的にかかわり、協力的である。
学習指導・生活指導	4	小学校の一部教科担任制や小学校・中学校での少人数指導を充実させるなど、学習意欲を高める授業が行われている。
	5	学校は、地域の人材を招いたり、地域を教材としたりする学習に進んで取り組んでいる。
	6	児童・生徒は、学校のきまりを守って生活している。
	7	児童・生徒は、礼儀正しく、気持ちのよい挨拶ができる。
	8	児童・生徒は体験学習（ゲスト・ティーチャーの授業や社会科見学、職場訪問や職場体験）に積極的に取り組んでいる。
道徳	9	けんか、いじめ等のトラブルが発生した際に、学校には相談しやすいと感じる。
	10	児童・生徒の話し合い活動を充実させ、「主体的に考え、議論する道徳科の実現」を目指して、校内研究を推進し、授業改善に努めている。
行事	11	学園の児童・生徒は、入学式、卒業式などの儀式的行事に真剣に取り組んでいる。
	12	学芸発表会や作品展などの文化的行事を通して、児童・生徒の活動の成果が分かる。
	13	学園の児童・生徒は、運動会、水泳記録会（連合水泳大会）、連合運動会（連合体育大会）、長なわ集会、持久走大会などの体育的行事に意欲的に取り組んでいる。
安心・安全	14	避難訓練、不審者対応、セーフティ教室等、安全教育に関する取り組みが十分に行われている。
	15	校舎内外の清掃が行き届き、落ち着いた学習環境が整っている。
	16	給食は、安全・栄養・味を考えた献立で作られている。
その他	17	学園は、オリンピック・パラリンピック教育や海の環境学習（生き物さがし、あまも、海苔作り、東京海洋大学との連携）等、特色ある教育活動を推進している。
	18	P T A は学校の教育活動に積極的にかかわり、協力的である。
	19	保護者・学校関係者として、授業公開日（セーフティ教室、道徳授業地区公開講座等）や学校行事（運動会、学芸発表会等）の事後アンケートに、意見や感想を書いている。
	20	地域コーディネーターを中心として、夏季休業中に実施した、「サマーワークショップ」は、昨年度に比べて充実した内容になっている。
	21	お台場アカデミーとして、保育園・幼稚園・児童館・学園が連携し合って、教育活動が行われている。

次ページに続きます。

【アンケート結果について】

令和元年度 港区立小中一貫教育校お台場学園 学校関係者評価結果



概ね 70～80%前後の肯定的な評価をいただいております。なお、回答の平均的な傾向だけでなく、回答のばらつきにも着目し、次年度の学校改善の指針にしていまいります。保護者の皆様におかれましては、来校の回数を増やしていただき、教育活動をより多くご覧いただきたくさなご意見を頂戴できれば幸いです。

皆様からいただいた評価について、A：あてはまる＝4点、B：ややあてはまる＝3点 C：あまりあてはまらない＝2点、D：あてはまらない＝1点、E：判断できない＝欠損値として得点化し、それぞれの回答項目における標準偏差を算出しました。標準偏差とは、データのばらつきを示す指標です。標準偏差が大きいということは、回答のばらつきや、意見が分かれている度合いが大きいと言えます。つまり、高く評価いただいた方もいれば低く評価をいただいた方もいるという傾向を示しています。

なお、アンケートの集計と分析に当たっては、本校学校運営協議会副会長で国立教育政策研究所総括研究官（教育心理学）の山森光陽氏の指導助言を受けました。

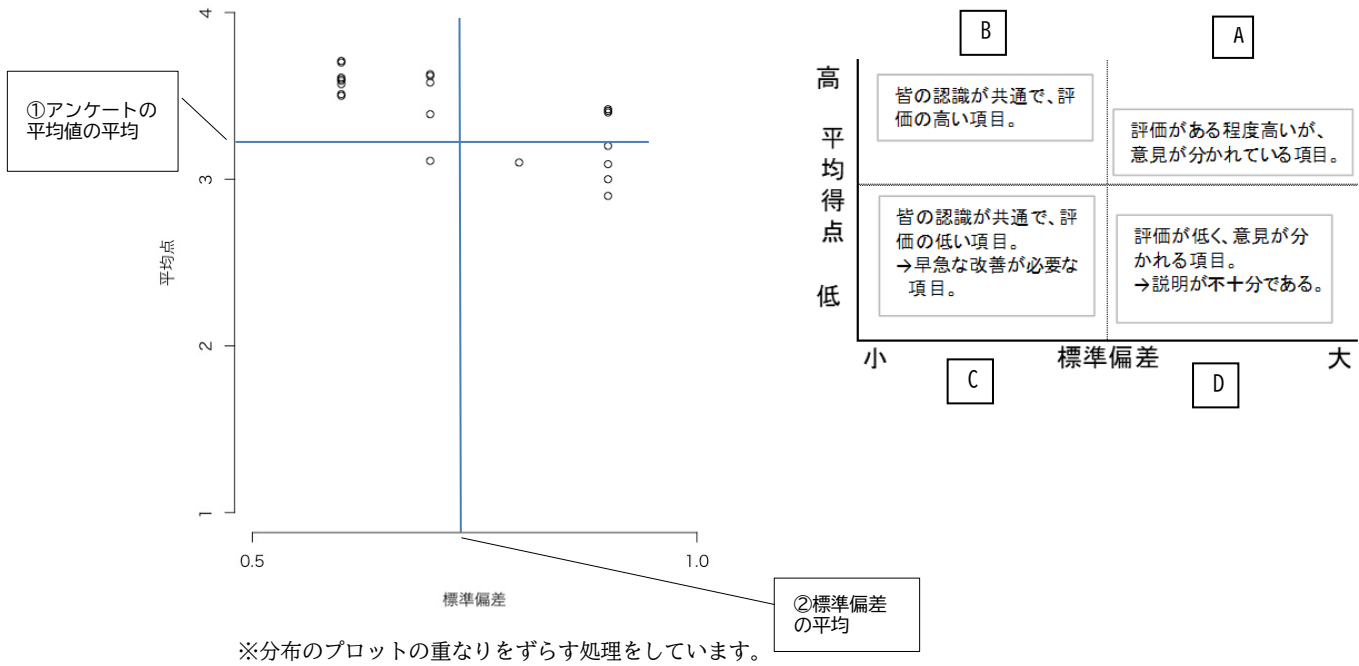
次ページに続きます。

【標準偏差と平均】

	1 情報配信	2 職員対応	3 教員とPTA	4 授業力	5 地域人材	6 きまり	7 挨拶	8 体験学習	9 相談体制	10 道徳科	11 儀式行事
平均	3.5	3.6	3.6	3.4	3.6	3.1	3.1	3.5	3.0	3.2	3.6
標準偏差	0.6	0.6	0.6	0.9	0.7	0.8	0.7	0.6	0.9	0.9	0.6
	12 文化行事	13 体育行事	14 安全教育	15 環境整備	16 給食	17 特色	18PTA	19 感想	20 保護者-学校	21 教員-連携	
平均	3.6	3.7	3.7	3.4	3.4	3.6	3.6	2.9	3.1	3.4	
標準偏差	0.7	0.6	0.6	0.9	0.9	0.7	0.6	0.9	0.9	0.7	

<散布図>

<散布図の見方>



【学校の改善ポイント】

散布図にある①の青線はアンケートの平均値を平均したものです。②は標準偏差の平均で、この2本の直線により、散布図の見方にある4つの領域を示しています。

□Bの領域にあり、特に平均値が高いものは「13 学園の児童・生徒は、運動会、水泳記録会（連合水泳大会）、連合運動会（連合体育大会）、長なわ集会、持久走大会などの体育的行事に意欲的に取り組んでいる。」「2 電話をかけたときや学校を訪問した際の教職員の対応が丁寧である。」で、多くの方に支持をいただいていると考えることができます。引き続き、運動会等体育的行事の質の向上を図ってまいります。「14 避難訓練、不審者対応、セーフティ教室等、安全教育に関する取り組みが十分に行われている。」「18 P T Aは学校の教育活動に積極的にかわり、協力的である。」についても□Bの領域にあり、皆様から高い評価を得ていると考えることができます。

次に、□Dの領域についてです。平均値が低く、標準偏差の値が最も大きかったものは、「19 保護者・学校関係者として、授業公開日（セーフティ教室、道徳授業地区公開講座等）や学校行事（運動会、学芸発表会等）の事後アンケートに、意見や感想を書いている。」でした。来年度は保護者や地域の方への周知の徹底や感想用紙の工夫などを行い、改善してまいります。また、「9 けんか、いじめ等のトラブルが発生した際に、学校には相談しやすいと感じる。」については、担任はもとより、学年主任・生活指導主任・スクールカウンセラー間の連携を強化し、相談方法の周知についても工夫いたします。

課題としては、平均値が低く、標準偏差の差が小さい□Cの領域にある項目です。この領域にある項目は、「7 児童・生徒は、礼儀正しく、気持ちのよい挨拶ができる。」です。挨拶については、代表委員会・生徒会を中心に挨拶運動等の充実を図ってまいります。